



2015年3月
第29号

発行 森山禎久後援会事務局
〒五五六・〇〇一五
大阪市浪速区敷津西二・一・一二
YKビルディング一階A号室
☎ 〇六・六六三〇・八八〇〇

確定申告・税務相談等

中企連浪速

☎ 06-6630-7200

facebook

日々の活動を配信中！



子どもたちの笑顔のため

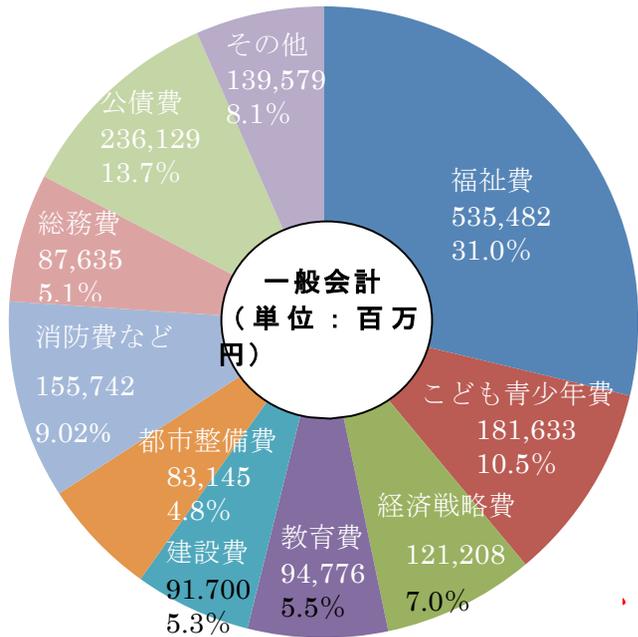
平成二七年度予算案へ私たちの

平成27年度予算

予算総額：3兆9,962億円
(対前年度比 △613億円)
うち一般会計：1兆7,270億円
(対前年度比 +456億円)

※前年度=平成26年度(当初+5月補正)

目的別歳出予算



平成二七年度予算案が発表されました。
一般会計は前年比2・7%増の1兆7270億円、特別会計を含む総額は1・5%減の3兆9962億円です。
今回の発表を受けて、私たちの暮らしを考え、大阪府を考えた、浪速区を考えた中で必要な予算が抜けていないかを二月、三月の市



地域課題やコミュニティ問題の提案を受ける

先日、街頭で中学校給食についての質問を受けました。
現在の給食が冷たい、量が少ない、おいしくない等の意見に対しどの様に考えているかなどのご意見について、近隣小学校からの温かくクオリティの高い給食を配達する親子方式などを教育委員会に提案し、実現を目指している事を伝えると、大変納得していただく事ができました。
みなさんの身近なご意見が大切です。



小さなお客さんと森山議員

こんにちは。大阪市会議員の森山よしひさです。厳しい寒さも続いています。皆さんにはくれぐれも体調管理には気を付けて下さい。
先日、若いお母さんと一歳の小さなお客さんが事務所を訪ねてくれました。
仕事と子育ての両立での苦労話を聞き、子どもの少ない浪速区での課題を少しでも早く解決に向け子育て層の定着を図り、子どもがあふれる浪速区の街づくりを進める必要を強く感じました。
決して子どもたちにツケが回らぬ様に大阪府会でも更に訴えてまいります。

会で議論をしてみたいです。
今回の予算案では十一年連続で大阪市の借金を減らす事ができました。
大阪府が解体されれば、この借金返済の流れも逆流に巻き込まれる事が予想されます。
浪速区そして大阪府民の命と財産を守るため、ギャング的改組を許すわけにはいきません。



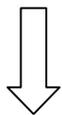
ニュースを見ながら実りある議論ができました

大阪市を廃止、五分割にする

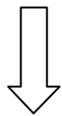
「バラ色」の都構想の実態は

借金まみれの大阪市になります!!

都構想（大阪市解体）になれば



大阪府と大阪市の借金
を合わせて約 8 兆 2,000 億円！！



合わせた借金の 8 兆 2,000 億円の内、
7 割の約 6 兆円が大阪市民に！！

5年間で最大1,071億円の赤字の上乗せになることが分かりました。

更に、毎年 4,000 億円の効果額にも根拠が無い事を府議会で松井知事が認めました。

先日、大阪府議会での公明党の議員の指摘に対して大阪府の幹部は「借金の7割を特別区（大阪市民）が返済すれば大阪府の破たんは免れる」現在、そのような制度にするように総務省と協議中と答弁がありました。

しかし、その提案が総務省に認められたとしたら大阪市民が今度は借金まみれとなり、自律的な特別区の行政運営は大変困難になると思います。

昨年、都構想（大阪市分割、解体）に向けての協定書が作られましたが、とても皆さまに説明できるものではありません。単に大阪市を五つに解体し、職員も単純に人口比で割り、五つに割る事ができないサービスについては、新しく巨大な事務組合を設立するなど、細部がまったく組み立てられていないのです。

まさに、中身もなく「バラ色」になるとか、「東京都」のようになるとかは市民に対して錯覚を与えているものです。



よく、二重行政の話しを聞きますが
府立中央図書館と市立中央図書館
府立体育館と市立体育館
府立急性期病院と市立住吉病院
府立大学と市立大学など

これらの施設は本当に不必要でしょうか？ これらすべての施設は稼働率や利用者も大変多く、必要とされている行政のはずです。

逆に、りんくうタワービルと南港WTCビルも二重行政ですか？バブル時代の行政の失策だと思います。現在の大阪ではこの様な事はおこりません。

大阪市が廃止五分割にされれば少なくとも府・特別区・事務組合の三重行政になります！

5月17日には**住民投票**が行われます！
市民の今後の将来がかかった、とても大切な投票です。

今後は、無駄な二重行政は徹底的に省くよう私たちが議論してまいります。

